



# ささえあい

## INDEX

## 新年号

- ・ 新年のご挨拶
- ・ 学術集会報告
- ・ 災害対策検討委員会よりお知らせ
- ・ リハビリ対策部会 交流会報告
- ・ トピック / インタビュー
- ・ 編集後記



謹賀  
新年



謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
昨年も、多くの方々との“ささえあい”の中で、訪問看護の現場から多くの笑顔が生まれる一年となりました。  
本年も、こうした温かな日常を支え、地域に安心を届けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。





# 2025年 新年のごあいさつ



一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会  
会長 長濱あかし

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当会の活動に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度の報酬改定は、医療ニーズの高い利用者への対応強化、訪問看護提供体制や医療DXへの対応等、質の高い訪問看護の推進に向けた改定となり、同時に、サービスの安定提供と適切な事業運営が求められました。ご利用者が「その人らしく、住み慣れた地域で暮らす」を支える訪問看護、当協会ではリハビリ対策部会が交流会を通して「協働」事例を発信しています。そして、今回の改定では、訪問看護ステーションにおける看護師と療法士の協働の重要性が示唆されたように感じます。さらに、教育ステーションを中心に多職種参加で実施している「人生会議支援実践人材育成研修事業」は、ご利用者に係る職能全てが、正しく人生会議（ACP）を理解することで「その人らしく生きる」を支えることができると思います。超高齢社会に向けて、2025年を目標に「地域包括ケアシステムの構築」が提唱され、その深化・推進に訪問看護師は、医療と介護をつなぐ要としての役割を担ってきました。会員の皆様のニーズに応えるべく、今年もより一層尽力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。— 今年も宜しくお願いいたします —



雨森 師坂	津森 孝生	菊池 真理子	津塩 昌子	山尾 照代	宮川 光代	堀川 勝子	藏垣 信子	竹島 祐子	山崎 京恵	大江 理恵	長谷川 泰子	村山 真弓	金田 京美	村田 一美	濱田 正志	山口 世志	前川 たかし	山本 恵子	松本 康代	松井 由加里	高澤 洋子	丸尾 明子	宮川 松剛	役員 (順不同)
----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	----------	-------------

## ブロック長からのご挨拶

三島 上戸 照美

(北摂総合病院訪問看護ST)

管理者同士の繋がりが強く、困った時の助け合い精神が受け継がれています。新しい(ST)仲間も増え、さらに活発な活動を目指します。

豊能 水取 恵子

(セコム豊中訪問看護ST)

2025年も現場・組織・社会とさまざまな課題が多数あると思いますが、「声に出して」「お互い支え合える」関係を目指してまいります。

北河内 大林 広樹

(訪問看護ST enisia)

北河内ブロックでは今年度もACP研修に、力を入れてとりくみます。7市力をあわせて邁進します。よろしくお願い致します。

中河内 岩井 兵太

(訪問看護STあんず)

昨年は新年早々に能登半島地震があり混乱した年明けとなりました。今こそ繋がりを強化し、訪問看護の力を見せましょう。

市北 我妻 いづみ

(訪問看護STあんさんぶる東淀川出張所リンク)

今年度市北支部では看護協会と連携し、地域包括をテーマにACP・災害・地域連携のグループで活動してまいります。

市西 早川 千夏

(淀協訪問看護STえがお)

今年もブロックで「協力・繋がり・積極的」に取り組み、地域に根ざした訪問看護を提供していきたく思います。

市東 比嘉 寛太

(訪問看護ST Nine)

市東ブロックではステーション間で協力しあい、地域を盛り上げていきます。本年もよろしくお願い致します。

市南 吉村 友美

(山王訪問看護ST)

地域で暮らす皆さんが安心して暮らせるように、市南ブロック6区の訪問看護ステーションが連携し合える関係を築いてまいります。

堺 尾池 真理

(たつみ訪問看護ST)

災害被害のない一年になりますよう心から願っております。そう願いつつ、災害や感染に負けない堺ブロックを目指します。

南河内 小畑 薫

(藤井寺市訪問看護ST)

当ブロックは6市1郡で構成されています。地域は広域ですが、多様な方法で連携をとり、つながりを大切に今後も頑張っていきます。

泉南 菊谷 八重

(出水クリニック)

地域になくてはならない、温かく身近な存在の訪問看護を目指し、ブロック全体で力を合わせ今後も活動していきたく思います。





## 第6回 学術集会

『みつめなおす看護の本質～私たちらしく働き、その人らしさに寄り添う～』

2024年11月2日(土) 参加者108名

「みつめなおす看護の本質～私たちらしく働き、その人らしさに寄り添う～」をテーマに11月2日に第6回学術集会を開催しました。新卒訪問看護師の発表に加え、一般演題が9演題の事例発表がありました。今回は、対面のみでの開催とさせていただきますが、たくさんの方にご参加いただきました。ありがとうございました。事例発表を通して、日々の看護を振り返るきっかけになったとともに、他事業所の関わりからも学びを得ることができました。

また、今年度は「多職種連携の現状と課題」をテーマにシンポジウムを開催しました。日々の困りごとやこんな時にどうしたらいいのかなど、会場を巻き込んで活発な集団討議を行うことができました。シンポジウムを通して、多職種に対する敬意を持ち、多職種への理解を示すことが連携において大切であることが明らかとなりました。日々の看護実践に活かしていきたいと思えます。学術委員会では、一年を通して学術集会の企画を行なっております。学術集会開催までのプロセスは委員一人一人の学びの場でもあります。今後もこの学術集会が発展し、たくさんの演題発表を通して、皆さんの学びの場となりますよう学術委員会として邁進したいと思います。

### 2024年度 第6回 学術集会

『みつめなおす看護の本質

～私たちらしく働き、その人らしさに寄り添う～』

ご参加いただいた方は、アンケートにご協力ください！  
お手元のプログラム右下QRコードを読み込み、本日の感想や一言良かった発表等  
皆さまの貴重なご意見を伺えます。当日の感想や一言良かった発表等  
皆さまの貴重なご意見を伺えます。当日の感想や一言良かった発表等  
皆さまの貴重なご意見を伺えます。当日の感想や一言良かった発表等

ご協力よろしくお願いいたします。

一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会 学術委員会主催

2024年11月2日(土)  
11時00分～16時30分

学術委員会委員長 榎木 政子

### シンポジウム テーマ『多職種連携の現状と課題』

座長； 榎木 政子 (学術委員長)

シゴジスト)

かじもと内科在宅クリニック 医師	梶本心太郎 氏
訪問看護ステーションかささい 在宅看護専門看護師	平山 司樹 氏
河内医師会ケアプランセンター ケアマネジャー	栢田亜希子 氏
あけぼの薬局 薬剤師	村井 扶 氏
市立豊中病院 医療ソーシャルワーカー	宮本 美和 氏
橋本クリニックヘルパーステーション 介護員	小藺貴美子 氏



### 事例発表 I 座長；山口 泉 (学術委員)

新卒訪問看護師スタートプログラム・プログラム修了生発表

『意思表示支援～施設入所を望む独居高齢者の意向～』	美咲訪問看護ST	渡邊 千紘 氏
『血糖値コントロールに難渋した高齢患者に関する退院支援の再検討』	訪問看護STあらたま	中村 一乃 氏
『訪問看護師が行った地域とのつながりづくりから見えた看護の本質』	訪問看護ST HAPPY	富田 優 氏
『終末期における家族の予期悲嘆の過程と看護を振り返る』	刀根山訪問看護ST	大石 訓子 氏
『終末期の対象者に寄り添うコミュニケーション』	わかくさ老人訪問看護ST	木下 悟郎 氏

### 事例発表 II 座長；浅田 久美 (学術委員)

『多職種との連携により「老障介護」の状況の中、在宅看取りが行えた一事例～訪問看護師の役割～』

.....	河内医師会訪問看護ST	荒井 玉美 氏
『「老老介護」における介護負担の軽減に向けた支援』	訪問看護STソレイユ	奥本 里美 氏
『やりたかったことを打ち明けてくれるまで ～遠慮とお節介の狭間で～』	南港病院訪問看護ST	朝日 美麗 氏
『在宅領域における自主トレーニングの継続要因について考察した一症例』	N-art訪問看護ST	小村 拓也 氏
『独居で在宅看取りとなった利用者の支援～終末期の事例を通して振り返る～』	N-art訪問看護ST	岩元 藍 氏

### 優秀演題

『多職種との連携により「老障介護」の状況の中、在宅看取りが行えた一事例 ～訪問看護師の役割～』

中河内ブロック 一般社団法人河内医師会 河内医師会訪問看護ステーション

荒井 玉美 さん



優秀演題としてご選出いただき感謝申し上げます。スタッフ一同、そして河内医師会の先生方も喜んでくださいました。私たちが行った看護、伝えたかったことはこれで伝わるのか？と思いつながらの発表でしたが、河野先生の講評で、もやもやがすっきりし学びを得ることができてよかったと思っています。「老障介護」でも訪問看護師の専門性を活かしたマネジメントで、本人が望めば「在宅看取りができる！」と今回の事例を通して再確認できました。今後もさらに実践を重ねていきたいと思えます。このような学びの機会をあたえていただきありがとうございました。

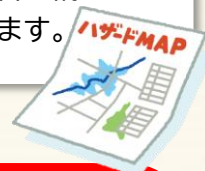




## 災害対策検討委員会より



昨今、世界でさまざまな災害が発生しています。日本も南海トラフが30年以内に70～80%の確率で発生と言われていています。2024年8月に「南海トラフ臨時情報・巨大地震注意」が発表されました。いつ地震が起きてもおかしくない状況です。今後も、いつ地震が発生しても対応できるように準備をしていかなければなりません。地震など災害が発生すると、ライフラインが止まる。病院がいっぱいになる。救急車が来ない。道路等が損壊して搬送ができない。エレベーターが動かず降りられないなど、さまざまな事態が発生することが容易に考えられます。「地震」にどう備えておくべきか？自助による個別の災害対策が必要です。利用者・家族そして地域の方々、医師・看護師・介護事業所関係者・行政関係者等が一緒になって、災害に備えることが重要です。利用者の生活を守るために訪問看護ステーションの役割はとて大きいと考えます。



### 大阪府在宅患者災害時支援体制整備事業

2018年に大阪を直撃した台風21号では、長期停電の不安から、人工呼吸器患者が電源確保を理由に救急搬送を要請するケースが多発し混乱が生じました。2019年大阪府は在宅患者災害時支援体制整備事業に着手し、平時より在宅患者の最も近くで医療ケアを行う訪問看護ステーション・訪問看護師の機動力を生かした災害時における在宅患者の支援体制を整備することになりました。

大阪府訪問看護ステーション協会は、この自助行動啓発や拠点設置の仕組みを整備し、本事業を協力支援しています。

### つながり

災害委員は、以前よりLINEやMCS・Slackで繋がっていましたが能登半島地震をきっかけにより強い繋がりとなり、地域の被災状況の有無や停電地域の状況など情報共有をしています。また、大阪府在宅医療推進グループと大阪府訪問看護ステーション協会の連絡網が整い繋がりがいっそう強固になりました。地域とも繋がりを強化し「災害に強い大阪」を目指します。

- ・ 2024年6月13日に大阪府と初めて、災害時の在宅人工呼吸器装着患者の支援に備えた訓練を行いNHKで放映されました。
- ・ 災害時に各事業所から被災状況が報告できるように、「大規模災害時被災状況報告フォーム」が出来ました。



大阪府訪問看護ST協会のホームページをみてね



- ・ 2024年10月19日 災害図上訓練研修を開催  
図上訓練をすることで、地域が見えBCPのブラッシュアップが出来ました。

# 設置ステーションをご存知ですか？

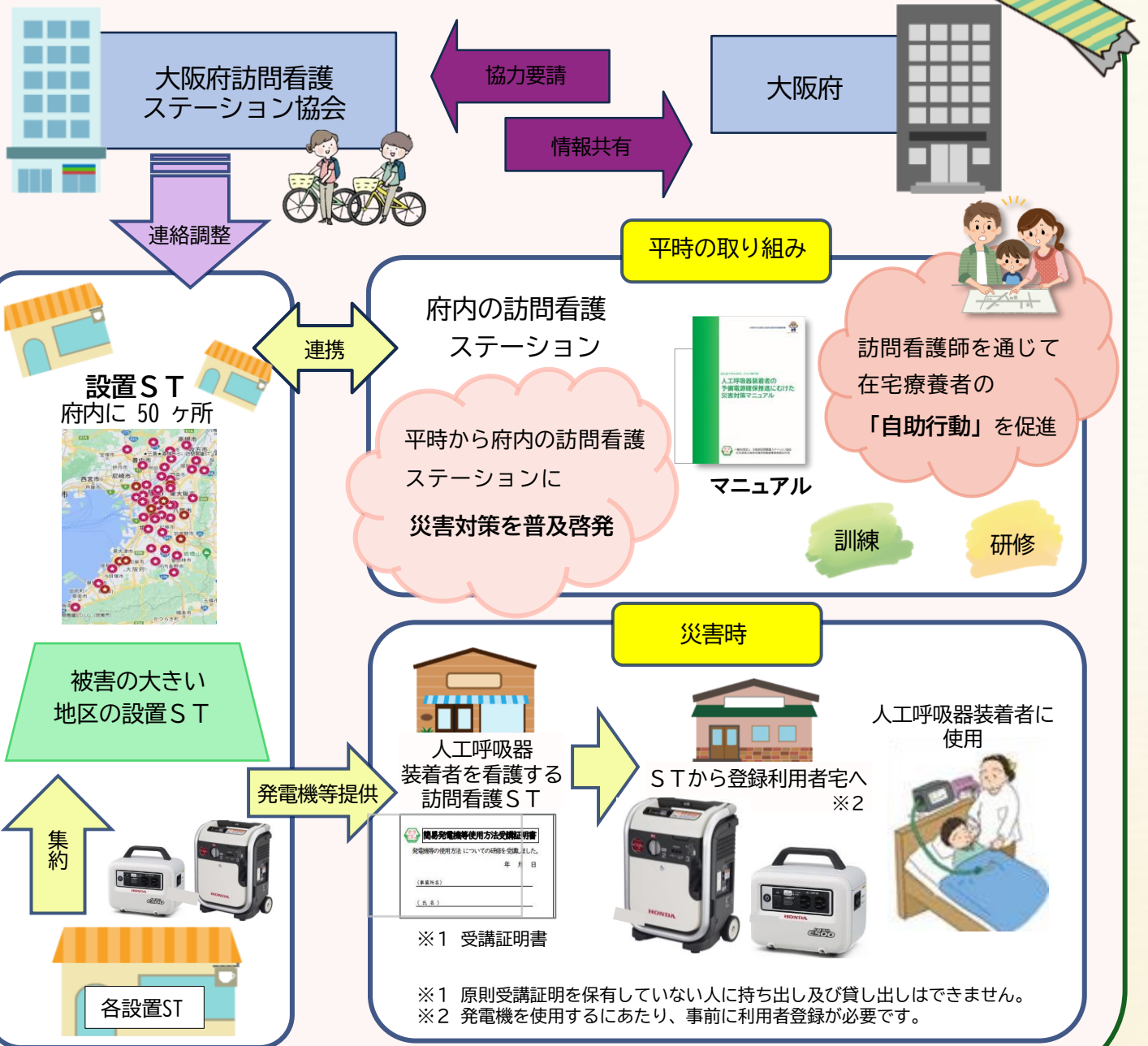


## 設置ステーション（府内 44 か所を 50 か所に増）

大阪府在宅患者災害時支援体制整備事業により、2019 年より簡易発電機等を配置・管理する拠点として府内に44か所設置ステーションを設け、2024年には50か所に増えました。

設置ステーションは大阪府から補助を受けて、

- ①簡易発電機等の貸し出しの協力（災害発生時・研修・訓練・地域との連携）
- ②簡易発電機等の管理
- ③研修を受講し、訓練を受けた人に受講証明書の発行を行っています。



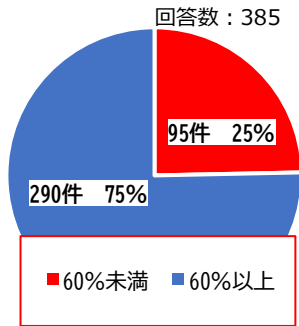
詳しくは、当協会ホームページ「災害対策情報」をごらんください。

# ー訪問看護ステーションで働くセラピストと看護師の交流会ー 訪看リハ 減算の現状と対応

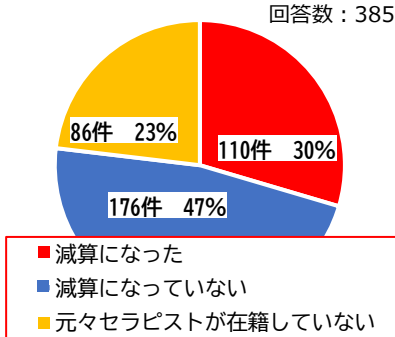
2024年10月24日(木)  
リハビリ対策部会  
研修交流会が開催されました

アンケート回答対象数:1044 事業所 回答数:385 事業(36.9%)

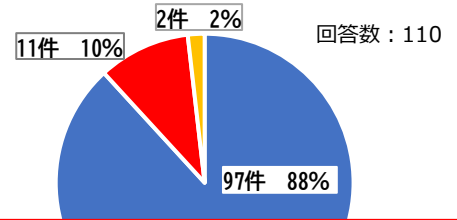
## 事業所職員に占める看護師の比率



## 理学療法士等による訪問看護の評価により減算になったか

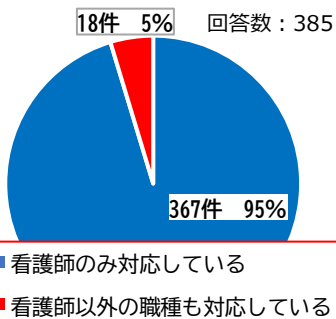


## 減算になった要件

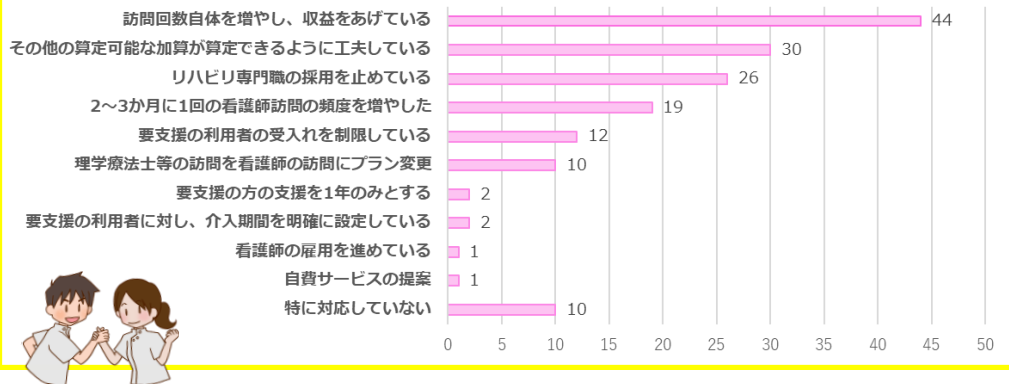


- セラピストによる訪問回数が看護職員による訪問回数を超えていた
- 緊急時訪問看護加算・特別管理加算・看護体制強化加算いずれも算定していない
- 上記の両方の要件に該当している

## 24時間対応を行う職種



## 現在事業所で実施している対応内容



## 看護とリハのバランスについて

### 困っていること

- ◆ 減算を避けるための看護とリハビリの件数バランス調整が困難
- ◆ 利用者の声としてはリハビリ希望が多い
- ◆ リハビリ目的での看護師訪問は技術面での課題がある

### 工夫していること

- ◆ リハビリメインの利用者であっても看護師が月に1回は訪問する工夫
- ◆ 看護師によるリハビリの充実化

## リハビリの期間について

### 困っていること

- ◆ 12ヶ月でのリハビリ卒業が難しい
- ◆ 減算のまま継続しているケースが多い

### 工夫していること

- ◆ 目標を設定し、減算にならないよう、期間の目処を立て卒業を目指す

## リハビリの減算について

### 困っていること

- ◆ 訪問看護STからリハビリが行い難くなる
- ◆ 利用者からはリハビリ希望が多い
- ◆ 減算となる指標・根拠に納得がいかない

### 人員確保について

### 困っていること

- ◆ 看護師・セラピスト共に人員確保が難しい
- ◆ セラピストも増員したいが、減算に対応する上で、増員も進めにくい

## 研修を振り返って

2024年度介護報酬改定により訪問看護ステーションのリハビリ提供に新たなリハ減算基準が導入されました。単にリハビリの回数や時間を減らすのではなく、利用者一人ひとりの状況や目標に合わせて適切に対応するなど、効率的かつ質の高いサービス提供が求められるようになりました。

今回の研修では、介護報酬改定の趣旨と事前に実施したアンケート結果の報告、減算対象外の事業所と減算対象事業所での具体的な対策や工夫している点についての講義とグループワークを通し理解を深めました。グループワークでは講義内容についてのディスカッションやその他悩んでいる点など普段交流のない事業所と意見交換を行い、研修後アンケートでは大変有意義であったとの意見もいただきました。今後、さらなる高齢化に伴い地域における訪問看護ステーションの役割は今以上に大きくなると感じており、訪問看護ステーションの質を高める取り組みや多職種間の情報共有を強化し、利用者にとって最適なケアを提供できる環境を整えていく必要があります。そのためにも、訪問看護ステーションにおける看護師とセラピストとの協働に繋がる交流会や研修を通して、連携を推進し支援に繋げられるよう活動していきます。

(訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策部会 副部会長)  
ハピネス訪問看護ステーション 理学療法士 宮永 庸平氏







## トピック 山間部で活躍している看護師の皆様へ

市内などの市部と違い、山間部での訪問には別の対応が必要な場合があります。今回、青山第二病院訪問看護ステーション 大野木 美和さんから山間部ならではの対策についてまとめていただきました。

南河内ブロックの地域では、中山間地域加算の対象である千早赤阪村や河南町といった山間地域へも訪問看護を提供しています。特に、河内長野市の市街地以外は坂が多く、アップダウンが激しいため自動車でしか訪問できない地域がほとんどです。今回は、山間部ならではの対策を少しご紹介します。

訪問時間についてですが、冬は日が短いため、凍結や暗い道を帰ることになり、落石のリスクもあるため、朝一番や夕方を避け、安全な日中の時間帯に訪問します。夏場は涼しいですが、冬場は市街地が雪でなくても、山間部では雪の心配が欠かせません。もちろんスタッドレスタイヤに履き替えます。ご自宅まで30分ほどかかるため、その地域で数件まとめて訪問できれば助かるのですが、なかなかそうはいかないのが現状です。

ご家族も協力していただき、天候の悪い日は道の確認をして連絡してください。携帯電話同士では通じないことがあるので、どちらかは固定電話で連絡し合うようにしています。いのししや猿の情報も、利用者さんから聞くことがあります。

数年前、こんなことがありました。関空の橋にタンカーがぶつかったあの台風の時、HOT 6 L/分使用中の利用者さんが酸素が足りなくなりそうだったため、業者に連絡したようですが、途中で倒木があり酸素ボンベが運べないという緊急事態に陥ったことがありました。土木事務所が倒木をなんとか除去してくれたため大事には至りませんでした。山間部は災害の被害に遭いやすいため、その当時のステーション会議で話し合い、早め早めに必要な準備をしておくようにしています。



## インタビュー

### 訪問看護ステーションで活躍している男性看護師

訪問看護の事業所ではまだまだ少ない男性看護師ですが、今回、多くのスタッフが在籍し活躍されている、高槻みらい訪問看護ステーション 管理者 濱田 正美さんに取材をおこないました。



Q 事業所スタッフの中で男性看護師の数は？

A 訪問看護専属では5人中1人ですが施設スタッフのうち4割を占める男性スタッフも訪問支援に入っているため男性が行く訪問は増えています。

Q 担当を決める時に男性に担当してもらうとする決め手はありますか？

A 身体ケアがある時に男性を控えることはありますが、それ以外では区別なくフレキシブルに業務に入っています。

Q 実際の訪問の中で手応えを感じた経験を教えてください。

A 5階の団地から利用者さんを降ろさなければいけないことがあり、体力のいる介助の仕事で重宝されます。また同性や特に若い方で発達障害の利用者さんから、男性の方がコミュニケーションが取りやすいと評判もよくて、優しいとか丁寧だといってもらえます。

Q 今後、男性看護師が増えていくための課題は何かないでしょうか？

A 現状事業所としては、男性の方でも来てもらえるなら大歓迎です。実は育休を取り始める男性スタッフもいるので環境を整えているところです。スキルアップを求めて来てくれるなら尚更、うちにいる男性スタッフは上昇志向の人も多いので、モチベーションを持って来て欲しいと思います。

～取材を通して～

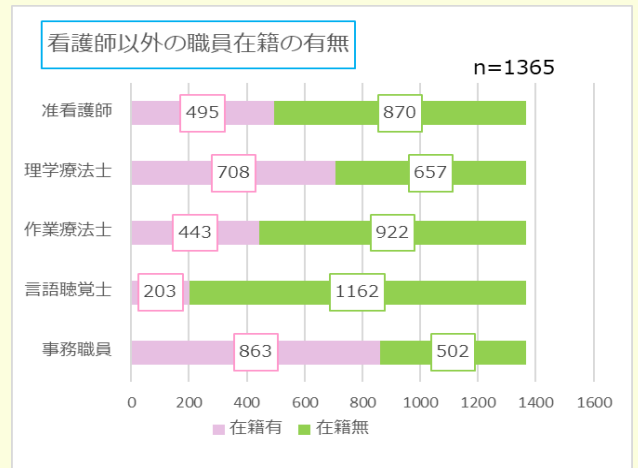
お話をお聞きして、男女区別なく業務がこなされているように思いました。訪問看護ステーションではまだまだ男性スタッフの数が少ないと思われがちですが、環境を整えることができれば、こちらのステーションのように今後増えてくるのではないかと期待したいところです。

# 2024年度大阪府訪問看護ステーション実態調査のお礼



この度はお忙しい中、「大阪府訪問看護実態調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。お陰様で、貴重なご意見を多数いただくことができました。本結果は大阪府に提出するとともに、内容を分析させていただき、訪問看護ステーションの現状を把握から課題解決に取り組んで参ります。

ブロック名	有効		有効	
	配布数	配布率	回答数	回答率
三島	112	5.5%	68	60.7%
豊能	202	9.9%	141	69.8%
北河内	234	11.4%	161	68.8%
中河内	186	9.1%	128	68.8%
市北	172	8.4%	116	67.4%
市西	87	4.2%	61	70.1%
市東	216	10.5%	129	59.7%
市南	271	13.2%	178	65.7%
堺	215	10.5%	155	72.1%
南河内	130	6.3%	90	69.2%
泉南	224	10.9%	138	61.6%
総計	2049	100.0%	1365	66.6%



## 第10回 看護サービスの新しいステージを目指す専門職 看護未来展 2025

会 期：2025年4月16日（水）～18日（金）  
10:00～17:00 最終日は16:00まで  
会 場：インテックス大阪  
講演会：4月18日（金）14:50～15:50  
テーマ：自分らしい「いきかた」を伝えるための人生会議  
講 師：佛教大学保健医療技術学部看護学科  
濱吉 美穂 氏  
※皆様、協会ブースや講演会にぜひお越しください。

## 新卒育成プログラム募集 (スタートプログラム)

新卒ナースの成長に合わせて、訪問看護に必要なスキルを段階的にマスターします。スタート・プログラムでは、新卒者が安心して生き生きと訪問看護師として成長し、若手訪問看護師としての能力を発揮できることをめざします。

- ・対象者  
看護系大学・看護師養成所の新卒看護師  
卒後2年以内の新人看護師
- ・実施期間  
2年間（24ヶ月間）です。

## 編集 後記

今回は皆さんが知りたい特集を編集・作成しました。もしもの備えにどのような準備が必要なのか？自分達の地域以外での訪問看護はどんな取り組みをしているの？まだまだ少ないけど男性看護師の事が知りたい！についてご紹介しました。これからも皆様の「知りたい」にお応えできるよう、ささえあいをお届けさせていただきます。新年号発刊に際し、取材・原稿作成・写真提供にご協力いただき、ありがとうございました。

広報委員会 一同

## 表紙写真

ささえあい新年号表紙を飾る写真のご提供ありがとうございました。

- 1 市南ブロック  
訪問看護ステーションひなた
- 2 北河内ブロック  
アズワン訪問看護ステーション

## 入会のご案内

入会は随時受付しています。  
(年度は4月1日～翌年3月31日まで)

新規入会をご希望の施設は、当協会ホームページよりWEBにてお申し込みください。(入会案内のページ)

- 年会費 正会員(事業所)20,000円  
賛助会員(個人)12,000円
- 入会金 正会員(事業所)20,000円  
賛助会員(個人)5,000円

個人会員の入会につきましては  
事務局までご連絡ください。



## 広告掲載について

ささえあいの広告掲載を開始しました。掲載はフルカラーになります。発行は年2回程度。広告掲載にご協力いただける団体様・企業様は当協会までお問い合わせください。(事務局 TEL06-6767-3800)

広告の場所	裏表紙	裏表紙裏面	中面
サイズA 1/3	60,000円	45,000円	30,000円
サイズB 1/4	50,000円	37,500円	25,000円
サイズC 1/5	40,000円	30,000円	20,000円